

岡山 HIV 診療ネットワーク 第 154 回研究会のご案内

岡山県は全県を挙げてHIV感染防止と「いきなりエイズ」防止に取り組んできたことにより、AIDS/HIV感染者新規報告比率は大幅に改善されてきました。しかしながら、梅毒についてはここ数年と同様、他府県に比べて多い感染者数が報告されています。広く性感染症対策として検討していく必要があると思われまます。さて今回の研究会もニーズの高い話題や情報の発表が目白押しです。

それでは、多数の皆様の参加をお待ちしております！

日時： 令和元年 11 月 19 日（火曜日） 午後 6:40～8:30

場所： 岡山大学病院地域医療人材育成センター・マスカットキューブ
3階講義室

岡山市北区鹿田町 2-5-1 TEL086-223-7151(代表)

当番世話人：草野展周（岡山大学病院 感染症内科）

石橋京子（岡山大学病院 総合患者支援センター）

① 6:40～7:00 報告 司会：石橋京子

**「岡山県およびせとうち地域での
性病クリニック検査について」**

和田秀穂/川崎医科大学血液内科学

② 7:00～7:20 一般講演 1 司会：草野展周

**「HIV 治療中に慢性骨髄性白血病および
食道がんを発症した一例」**

近藤陽介/川崎医科大学血液内科学

③ 7:20～7:40 一般講演 2 司会：和田秀穂

「抗 HIV 薬の有害事象により治療が難渋している一例」

草野展周/岡山大学病院 感染症内科

④ 7:40～8:20 特別講演 司会：和田秀穂

**「日本における伝播性薬剤耐性 HIV-1 の現状：
～薬剤耐性検査・指向性検査・サブタイプ検査の紹介」**

蜂谷敦子先生/国立病院機構名古屋医療センター臨床
研究センター 臨床研究企画管理部 生体情報解析室

主催：岡山 HIV 診療ネットワーク*

◆入会ご希望の方は、入会費 1,000 円を受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

次回のお知らせ：第 155 回研究会は令和 2 年 1 月の火曜日に、岡山済生会総合病院で定例会の予定です。演題発表を広く募集しています。

★★豪華茶菓を準備しますが、数に限りがあります★★